

議員丸山・新維

戦争での返還 元島民に問う

国後島訪問同行で

日本維新の会の丸山穂高衆院議員(左)も大阪19区、写真Ⅱが、北方領土へのビ



ザなし交流訪問団に同行していた十一日

夜、国後島の宿舎で酒に酔い、元島民の団長に「戦争でこの島を取り返すのは賛成ですか、反対ですか」と質問したり、大声で騒いだりしたことが十三日、訪問団への取材で分かった。

団員の一部は十二日、発言と行動について丸山氏に抗議。丸山氏は同日、騒いだことについては謝罪したという。

日本維新の会代表の松井一郎大阪市長は十三日、大阪市役所で記者団の取材に応じ、馬場伸幸幹事長を通じて丸山氏を嚴重注意すると明らかにした。松井氏は「本当にばかだ。公人とし

て(発言を)撤回し、謝罪をするよう伝えた」と話した。

訪問団によると、丸山氏は十一日夜、酒に酔い、宿舎で大塚小弥太団長(八七)に「ロシアが混乱していると、きに取り返すのはオツケーですか」「戦争をしないかどうか」など質問。大塚氏は「戦争なんて言葉は使いたくない」と返答した。

また丸山氏は同日夜、訪問団事務局が禁止しているのに外出しようとしたり、大声で騒いで注意されたりしたという。

訪問団は十三日、北海道・根室港に戻り、記者会見して交流の成果を報告。丸山氏も同席した。

丸山氏は取材に対し、戦争の賛否を問う発言をしたことを認めた上で「団員それぞれにタブーなく考えを聞く中で、団長にも聞い

た。それが最善とは全く思っていない。交渉の中でわが国の国益を勝ち取るのが当然の話だと思ふ」と述べた。丸山氏は衆院沖繩北方特別委員を務めている。